

平成 27 年度生理学研究所研究会
情動の多次的理解に基づく行動原理の探求

平成 27 年 10 月 7 日 (水) 13:00 ~ 10 月 8 日 (木) 12:00

プログラム (案)

10 月 7 日 (水)

13:00~13:10 開会のあいさつ
古屋敷智之 (神戸大学医学研究科 薬理学分野)

セッション 1

13:10~13:50 「快・不快情報に基づく行動選択における大脳基底核神経回路機構」
疋田 貴俊 (京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター
TK プロジェクト)

13:50~14:30 「マウス社会隔離ストレスによる不安亢進とシナプス前終末可塑性における Rho
制御アクチン重合因子 mDia の役割」
出口 雄一 (京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター
CREST プロジェクト
長崎大学創薬研究教育センター)

14:30~15:10 「情動制御の方略が脳活動および行動に及ぼす影響」
野村 理朗 (京都大学大学院教育学研究科 教育認知心理学講座)

15:10~15:30 (休憩)

セッション 2

15:30~16:10 「ドパミン神経伝達を介した報酬シグナルの多面的解析」
永井 拓 (名古屋大学大学院医学系研究科 医療薬学・附属病院薬剤部)

16:10~16:50 「扁桃体中心核分子マーカーを手掛かりとした情動局所回路の理解」
竹本 (木村) さやか (名古屋大学 環境医学研究所 神経系 I 分野)

16:50~17:30 「社会性に関与するセロトニンの脳内メカニズム ; 非ヒト霊長類を用いた PET に
よる分子イメージング研究」
尾上 浩隆 (理化学研究所 ライフサイエンス技術基盤研究センター
生命機能動的イメージング部門 イメージング機能研究グループ)

17:30~18:10 「脳組織における体細胞変異とエピゲノム解析による精神疾患の病因・病態解析」
岩本 和也 (東京大学大学院医学系研究科 分子精神医学講座)

18:30~ 情報交換会

10月8日(木)

セッション3

- 9:00～9:40 「情動変動に寄与する活性酸素種 (ROS) –ROS 産生酵素 NADPH オキシダーゼの役割–」
衣斐 督和 (京都府立医科大学大学院医学研究科 病態分子薬理学)
- 9:40～10:20 「精神疾患と精神神経免疫相関～その細胞分子生物学的基盤～」
富田 博秋 (東北大学 災害科学国際研究所 災害精神医学分野)
- 10:20～10:30 (休憩)
- 10:30～11:10 「マウス反復社会ストレスモデルにおける自然免疫関連分子の役割」
北岡 志保 (神戸大学大学院医学研究科 薬理学分野)
- 11:10～11:50 「侵害受容性扁桃体による情動記憶の制御」
渡部 文子 (東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター
神経科学研究部・痛み脳科学センター)
- 11:50～12:00 閉会のあいさつ